解剖学（人体の構造と機能）シラバス

（専攻科理療科１年次に履修）

【授業目標】

　理療の見方・考え方を働かせ、人体の構造と機能に関する実践的・体験的な学習活動を通して、施術を行うために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

1. 施術を行うために必要な人体の構造と機能について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
2. 人体の構造と機能に関する課題を発見し、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師としての職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決する力を養う。
3. 人体の構造と機能について、地域や社会を支えるあん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師を目指して自ら学び、適切かつ合理的な施術に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【授業の概容】

　あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師に必要な知識である、人体の構造を細胞や組織から器官、器官系に至るまで学ぶ。器官系は骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系、神経系など系統解剖として学習してから上肢、下肢、体幹などの局所解剖を学習する。

◇使用教科書（出版社）：「人体の構造と機能（解剖学）第２版」（医歯薬出版（株））

◇総時間：210時間（６単位）

◇学習内容

|  |  |
| --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 |
| ４ | 人体の構造骨格系 |
| ５ | 骨格系筋系 |
| ６ | 筋系 |
| ７ | 消化器系呼吸器系 |
| ９ | 循環器系 |
| １０ | 内分泌系泌尿器系 |
| １１ | 泌尿器系生殖器系 |
| １２ | 神経系 |
| １ | 感覚器系 |
| ２ | 局所解剖 |